

## 会 議 要 旨

会議名	平成27年度 第2回館山市文化財審議会
開催日	平成28年 2月 8日(月) 午後1時30分から4時30分
開催場所	館山市コミュニティセンター第1学習室
出席者	文化財審議会委員 7名 教育委員会教育長、事務局 4名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 館山市教育委員会 あいさつ</li> <li>3. 楢山会長あいさつ</li> <li>4. 審議事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 館山市文化財の指定にかかる審議について 有形民俗文化財「柏崎区國司神社御船「國司丸」」</li> </ol> </li> <li>5. 報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 天然記念物 「妙音院・慈恩院のオハツキイチョウ・ラッパイチョウ」の調査について</li> <li>(2) 市指定有形文化財(建造物) 「小谷家住宅」保存修理補助事業について</li> <li>(3) 県指定有形文化財(建造物) 「那古寺多宝塔 附木造宝塔」保存修理補助事業について</li> <li>(4) 国登録有形文化財(建造物)「小高記念館」登録について</li> <li>(5) 市指定有形文化財(彫刻)「木造地藏菩薩立像」のき損について</li> </ol> </li> <li>6. その他</li> <li>7. 現地視察             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市指定有形文化財(建造物)「小谷家住宅」</li> </ol> </li> </ol> <p>質疑応答・意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「國司丸」の図面作成および調査をしたが、文化14年の墨書が残ることなどから江戸時代後期に建造されたことが明らかであり、修理を重ねているものの、市内に残る御船の中で最古に属すると考えられ、文化財的価値を有している。</li> <li>・組み立てて収納している関係から年号の墨書は写真のみであり、有形として指定をするのであれば、直接確認する必要がある。</li> <li>・國司丸の指定を審議するにあたって、市内の他の御船の調査を欠かすことができない。</li> <li>・祭りに使用する御船は修理が必要となる。また、時代にあわせて造りを変えていく傾向がある。指定に伴う規制の祭りへの影響や、修復時に補助を出すことが適切かといったことも見据えて指定の是非を</li> </ul>

	<p>検討する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市指定は、申請制。今回の申請は地元の要望によるもの。地元が熱心に指定を希望するのであればその意を汲みたい。ただし、市内には、御船、山車、屋台、神輿が数多く残る。地区にとってはその地域のものが一番である。指定することで、結果として優劣をつけてしまうことにはならないか。また、今後、申請が頻繁に出るのではないか。</li><li>・有形ではなく無形として船形の山車を使用した祭をまとめて指定する方向ではどうか。</li><li>・今後の文化財指定にも関わるものでもあり、他の御船調査をすすめ、慎重に審議を進める。→継続審議</li><li>・平成27年度はオハツキイチョウ、ラッパイチョウのかたよりが見られたため、引き続き調査を行う。</li></ul>
--	--